

バルーンバレー教室

レクリエーション委員主催の「親子で楽しむ会」が7月2日4・5・6年生対象、9月24日1・2・3年生対象で西豊田小体育館にて行われました。

今年度は低学年のお子さんでも出来る、ルールも簡単・ピーチボールを使用するため当たっても痛くなく、親子一緒に楽しめるバルーンバレーボール教室にしました。バルーンバレーは静岡市発祥のスポーツです！

低学年は親子合計約70名が参加しました。試合までは出来ませんでしたが、誰もがボールに触れて楽しむことが出来ました！中・高学年は親子合計約50名が参加し、大人と良い勝負でボールを上手に繋げていました。両日とも朝から先生方も参加してくださり、子どもたちも大変喜び、授業とは違った先生方との触れ合いが出来ました！参加された子どもたちの感想は、「とても楽しかったよ」でした。これからも子どもたちの笑顔が見られる企画を行いたいと思います！



今年は、数年ぶりの晴天に恵まれ、心も晴れ晴れとした気持ちでバザーを開催することが出来ました！！

たくさんのお客様の笑顔が見られたこと、何よりも子どもたちの楽しそうな声を聞くことができてよかったです！嬉しく思いました！！

来場された子どもたちやお客様に喜んでいただけるようなバザーにするということを前提にしながらも、「何よりもバザー委員を引き受けてくださった委員さんたちが『苦』と思わない活動にしたい」「当日、委員さんたちのお子さんたちのお世話をしているご家族の協力もなければこの活動は成り立たない」「活動後、帰宅してから疲れているけれども笑顔でいたら、成功なのでは」ということを考えながら活動してきました。昨年の反省をいかし、簡素化しても良いところは簡単にすることで、バザー前日の準備や当日の片付けなど、昨年よりも時間を少しですが短縮出来たり成果は出ました。今年は全てにおいてスムーズにできました！！

今年度のバザー運営に関わってくださった全ての皆様、ご来場いただいた全ての皆様に心より感謝申し上げます。

バザー委員一同



西豊田小学校・PTA広報誌 せいくらべ

Vol.06
2017年2月発行



140年間のあゆみ

(知っているようで知らない
西豊田小学校
家族で読んでみよう!)

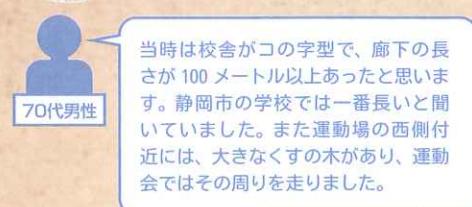
明治7年	曲金法藏寺において有度郡小鹿分校として創設
明治11年7月	現在地となる。 校舎新築815坪 校地2,194坪
大正9年3月4日	校章、校旗の制定
昭和3年2月3日	静岡市へ合併、静岡市静岡西豊田尋常高等小学校と改称。 校舎延べ1,076.5坪 校地3,253.28坪



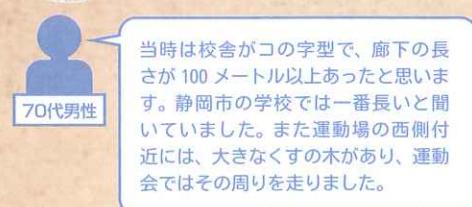
昭和12年頃の正門



昭和31年 創立80周年記念航空写真



当時は校舎がコの字型で、廊下の長さが100メートル以上あったと思います。静岡市の学校では一番長いと聞いていました。また運動場の西側付近には、大きなくすの木があり、運動会ではその周りを走りました。



当時は校舎がコの字型で、廊下の長さが100メートル以上あったと思います。静岡市の学校では一番長いと聞いていました。また運動場の西側付近には、大きなくすの木があり、運動会ではその周りを走りました。



制作者…当時の第10代校長 渡辺矢三郎氏
校章の図案・制定の由来

1. 中心の学燈は学問を尊び知識を磨き盛んな意気を以て、向上し发展せんとする努力をあらわす
2. 稲穂と麦は、豊田という祖先の開拓せし、この郷土は教育の力によって民風の振興・産業の発展・文化の向上を計らねばならぬという意



葵区の小学校に普通に通っていたが、戦争で空襲被害をうけ、5年生秋～約1年間西豊田小学校に通学（疎開先）。木造二階建ての校舎に、あちこちから疎開してきた子どもたちが加わり、1クラス60人以上いた。その年は終戦（昭和20年）で、体育もできず、給食はなかった。担任の先生は、予科練（軍隊の練習生）を終えたばかりの人だった。



戦時中で学校にいる時に警戒警報が出ると家に帰っており、終戦近くになると、警戒警報が頻繁になり、勉強どころではなかった。また、食べ物がなく、お弁当もお米ではなく、お芋を持って行っていた。食料を確保するため、学校的運動場も芋畠になった。戦時中ということで、学校での楽しい思い出はなかった。



*警戒警報
空襲警報（すぐに避難、防空壕に入る）の前段階の警報で、敵機が近づいて来ているので避難準備を行う。



学年ごとに学校の授業が午前と午後というように分かれていた。



今の正門はなく、西門が正門だった。また、道路も舗装されてなく、南幹線も整備されていなかった。学校のまわりも畠や田んぼが広がっていた。

昭和27年4月1日 給食室新築



給食は、母親達が給食室で順番に作っていました。学校へ登校する道は、どこもせまく舗装はしてありませんでした。



当時は陸上競技大会、ポートボール大会など静岡市学校対抗大会が年1回ありました。北側木造校舎の100メートル廊下を、雜巾掛け競争をしました。

昭和40年頃の正門（現西門）



実は以前北門の門柱でした。



中庭にある御影石

昭和58年の北門

昭和39年10月 中庭の泉水完成



中庭の泉水



雨の中での作業の様子

畑にするため中庭の一部を改修することになりました。11月にPTA「父親プロジェクト」のメンバーとボランティアそして学校の先生方で池の改修工事を行い、まだ改修途中ですが、来年度には完成予定です。

中庭の池で給食のパンを餌に釣りました。



現プールを建てる時、整地のために子どもたちも手押し一輪車で土を運んだりしました。



夏休みの自由プールはほぼ毎日あり、行くとカードにスタンプを押してもらい、友達と競ってしていました。夏休み明けはクラスのほとんどの子がプール焼けで真黒。



昭和41年7月23日 プール完成

昭和8年8月に作られた鉄棒付近にあったプールに代わって新しく現在使用しているプールが完成しました。



水泳では泳力のテストがあり、ステップアップするたびにキャップの色が赤→黄→白→黒となっていきました。

昭和47年3月31日 体育館竣工

昭和51年11月3日 創立100周年記念式典



「にしこよだ
創立100周年記念誌」



「記念文集」



小学5年生の時、西豊田小の100周年でした。記念式典、記念誌、記念文集の発行など様々な行事が行われ、航空写真も撮り、記念のお饅頭をいただいた記憶があります。



式典は一般の部、児童の部があったようです。100周年記念で土鈴を焼いたような記憶があります。

今回のアンケートで第1位のキーワード

チビッコランド

昭和45年3月31日 チビッコランド完成



冬になるとストーブがあり、給食の牛乳を温めていた。

40代女性
中学年から希望者はプラスバンドや合唱部に入部出来ました。プラスバンド部では全校集会で校歌の演奏や静岡まつりのパレード等にも参加しました。

昭和59年 チビッコランドお別れの会
チビッコランドが壊されることになり、在校児童はとても残念がりました。



第2位のキーワード せいくらべまつり



せいくらべまつり（平成元年）

10代男性
今はくなってしまった「せいくらべまつり」。
その他にも、みそ作り・こま回し
体験は楽しかったです。

遊具のメインは大人気の「チビッコランド」でした。コンクリート山とジャングルジムを吊り橋でつないだ形状で、コンクリート山にはトンネル滑り台が2つ、通常の滑り台、パイプ3本で出来た様な速度が出る滑り台（通称ジェットコースター）などがありました。

* ジェットコースターと呼ばれる滑り台は、低学年は先生がいないと使用出来ず、高学年になって滑るのを楽しみにしていたようです。

40代男性
当時は、1学年8クラスで全校2,000人ぐらいたので、昼休みにドッジボールをやるために場所取りが毎日のように繰り広げられて給食も大急ぎで食べていたように思います。

40代女性
クラス替えが2年に一度だったので、1・2年、3・4年、5・6年と2年間クラスの友達が同じだった。

40代男性
解体したチビッコランドのカケラを思い出にずっと持っていた。

40代男性
「チビッコランド」取り壊し後、現存するジャングルジムが完成し、「ちびっこジャングル」と呼んでいました。（楽しさは圧倒的にチビッコランド）



30代女性
5月の連休前くらいに「せいくらべのつどい」という行事があり、各クラス一つ、大きなこいのぼりを作り、運動会の時の万国旗のように校庭に飾り、せいくらべの歌を歌ったりしました。こいのぼりのうろこに1人ずつ目標などを書きました。

30代女性
おばけやしきやゲーム、昔のあそび、手作り小物など各クラスで出し物を考えました。

30代女性
昔のあそびには竹馬や一輪車がありました。

30代女性
おり紙やプラバンで小物を作りました。

30代女性
お金はせいくらべまつり専用の紙のお金でした。

平成29年現在 校舎延べ1,851坪 校地4,485坪

航空写真

6月17日（金）

天候により、一日延期となりましたが当日は青空が広がる晴天となりました。児童にとっては暑い中での撮影となりましたが、小学校の歴史に残る航空写真に参加出来たことは、心に残る思い出となつたことでしょう。



撮影時の様子

1年生は6年生のペアさんと一緒に撮影しました。6年生が1年生のお世話ををする姿がほほえましかったです。

小型飛行機で地上300メートルと900メートル地点から撮影しました。



児童の感想

40代男性
あつかったけど、ひこうきからとるしゃしんをみるためにがんばったよ。しゃしんをみたらひとりひとりうつって、わたしもちゃんとうつってすごくよかったよ。（1年）

40代女性
学校を上から見るとこういうけしきなんだと思いました。

50代男性
航空写真をとる時はあつくて、うまくとれるかなとしばいしたけれど、出き上がった写真をみてみたら、自分も文字の一つとしてきれいにうつっていたのでかんげきました。（3年）

40代女性
大人になっての一つの思い出話になるので、すごくいいと思いました。（4年）

40代女性
お父さんの在学中にも航空写真をとったようです。同じように写真がのこってうれしいです。自分の子どもにも写真がつづけばいいな。（5年）

40代女性
最高学年で記念になる写真がとれてうれしいです。一人一人が欠かせない存在となり、人数が多いからできるこの一つの作品は、とても素晴らしい感じました。（6年）

40代女性
航空写真をとっている時は、かわいいペアさんとならべてうれしかったです。出来上がった写真を見たら、全児童、先生方が一体となつていて感動がして、良い思い出になつたと思います。（6年）



人文字デザインについて

現6年生が5年生の時に人文字にする絵を描き、その中から選ばれたものをもとにデザインにしました。

- アンケート・インタビューをもとに記事にしました。多くのお話をいただきましたが、誌面上すべては掲載することができず申し訳ございませんでした。皆様のご協力ありがとうございました。
- 写真是西豊田小学校ホームページ、卒業アルバム、にじとよだ創立百周年記念誌より
- 参考文献「にじとよだ創立百周年記念誌」
(西豊田小の歴史がよくわかります。興味のある方は静岡市立図書館にあります)

クラブ紹介

切り絵
オセロ・ゲーム
イラスト
小物作り
読書
模型工作

理科
茶道
将棋
昔の遊び
百人一首
紙飛行機

料理
バドミントン
ミニバスケットボール
卓球
ソフトボール
ドッジボール
サッカー

毎年クラブは変更があります。

理科クラブ

理科クラブでは、子どもたちがやってみたい実験をもとに、年間計画を立てて活動をしています。スライム作り、水中花火、シャーベット作り、べっこう飴作りなど、楽しみながらも真剣な眼差しで取り組んでいます。

小物作りクラブ

小物作りクラブでは、フェルトでぬいぐるみを作ったり、手提げバッグを作ったりするなど、子どもたちが作りたい物を製作しています。どの子も夢中になって作業をしています。お互いに教え合いながらあたたかい雰囲気で過ごしています。

紙飛行機クラブ

紙飛行機クラブでは、模型飛行機の型を用紙に印刷したものを切り、貼り付けて作製しています。子どもたちは、会話を楽しみながらも丁寧に作製しています。上手にできて、軽やかに長く飛ぶと、感動します。



朝ごはんを食べて、1日を元気にスタートしよう！

朝ごはんはなぜ必要なもの？

静岡ガス(株)静岡支社



①カラダが目ざめる

朝ごはんを食べると…体温が上がって元気に活動できる。

②脳へのエネルギー

朝ごはんを食べないと…脳にエネルギーが届かず午前中ボンヤリしてしまう。

③生活のリズムを作る

朝ごはんを食べると…朝から元気いっぱい！
勉強や運動をがんばって、夜はぐっすりねむれる。

④じょうぶで元気な体を作る

朝ごはんには、体に必要な栄養素がいっぱい！
おなかも元気に！うんちが出やすくなって体すっきり。
朝ごはんをぬくと、太りやすくなる！？

父子で作ろう！
あいしい朝ごはん
9月22日(木)



児童

- 自分で作った料理がすごくおいしかった。(1年女子)
- 難しいと思ったけど、意外に簡単で家でも作りたくなった。(4年女子)
- パパと料理してすごく楽しかった。(3年女子)
- みんなで作ったから楽しかった。(5年女子)

保護者

- 子どもと料理することができ、楽しかった。
- 簡単だったので、家でも作ってみたい。
- 子どもと2人で参加する行事が少ないので、とても良い機会だった。
- 子どもが料理への興味を持ってくれれば良いと思った。

朝ごはんを食べられないのはなぜ？

「朝は食欲がない」

おやつの食べすぎや、夜おそくの食事はさけよう。

「朝はねむいし、食べる時間がないよ」

夜ふかしをやめよう。早起きを心がけよう。

「家族みんなが食べていないし…」

パンやバナナなど、すぐ食べられるものを用意しておこう。自分で作れる料理をおぼえておこう。



小中学校ネット安全・安心講座



7月9日（土）研修委員会自主企画講座のネット安全・安心講座が行われました。PTA会長を始めとして、25名ほどが参加して、携帯電話会社の講師の先生の講義を熱心にきました。

現代は、インターネットによって全世界の人とつながることが出来る時代で、子どもたちは、携帯だけでなく音楽プレーヤーでLINEをしたり、ゲーム機で動画を視聴したりと、知らない人とつながることが楽しいと感じています。しかし、インターネットの危険を教えて、道具として上手に使えるようにする必要があるそうです。

LINEなどのコミュニケーション手段でも、顔の見えないやり取りで短い言葉が誤解を生み、トラブルに発展することがあること、また写真を安易にネット上にあげたりすると、コピーして別の目的に悪用されたり、学校住所名前などを特定されて脅されたり、危険があることも具体例を挙げてわかりやすく説明してもらいました。

そんな危険から子どもたちを守るための保護者の責任は、まず

- ①ネットの利用状況を保護者が把握する
- ②フィルタリングの利用やルールを決める

利用時間は高校生平均が158分ですが、長時間の携帯操作は体調不良や成績悪化を誘発するので望ましくありません。携帯を持たせる前に、子どもと一緒に遅い時間は使わないなどのルールを作ると良いそうです。

保護者自身も、ネットスキルを身につけ、子どもの手本となるような使い方をする必要があることが良くわかりました。

研修委員会では、機会があったらまた、子育てや教育についてなどの講座を企画したいと思います。ご要望がありましたら、PTA研修委員までよろしくお願ひいたします。